

てん菜の産地から

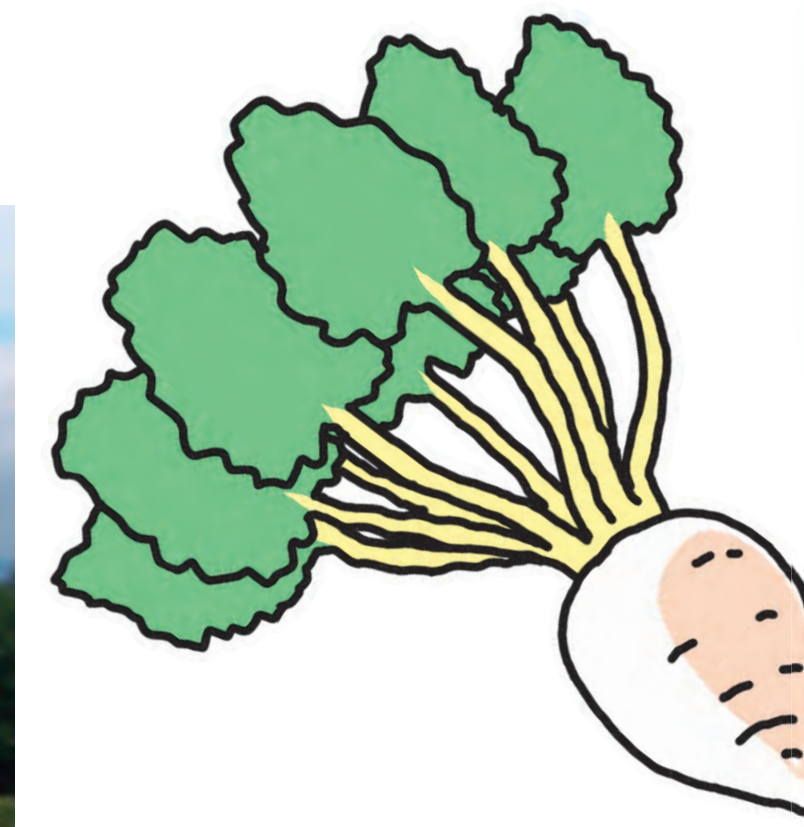
砂糖の原料であるてん菜は、寒冷な気候を好むため、日本では北海道で栽培されています。



斜里のてん菜畑



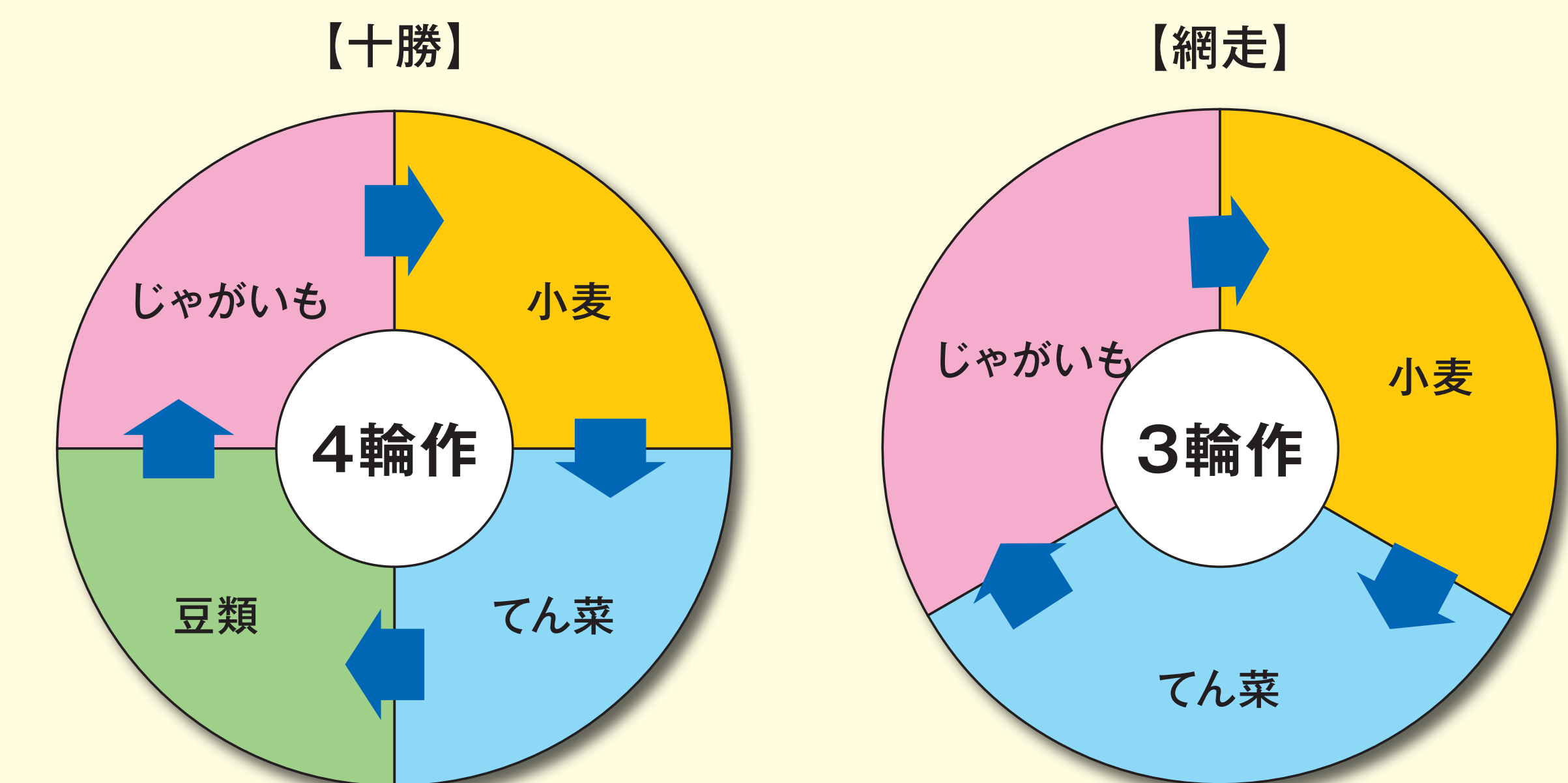
北見の製糖工場へのてん菜搬入



てん菜の主な生産地域

輪作パターン

地域によって輪作パターンは異なります。



北海道の生産者にとって、てん菜は、小麦、じゃがいも、豆類とともに輪作作物として位置づけられ、これらの作物を順次作付することによって連作障害を防ぐ効果があります。特に冷害に強いてん菜は、生産者にとって欠くことが出来ない作物です。

てん菜は作付から収穫・製糖と地域と密接に関連し、地域経済や雇用確保などに大きな役割を果たしています。



土別ビートまつり(ビートとはてん菜の別名です)

